

業 務 番 号							
設計年度	令和7年度		急傾斜地維持修繕業務委託 三原市 全域 単独 仕 様 書				
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	委 託						
業務期間							
業 務 概 要			起 工 理 由				
伐採工 A=1,200m ² 土砂撤去 V=10m ³ 植生土のう積 A=2m ²							

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市全域 急傾斜地維持修繕業務委託に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
- ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・ その他関連規格類
- 3 本特記仕様書において「工事」表記のものについては「委託」に読替えるものとする。

第2節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第2章 施工条件

第1節 委託箇所

- 1 委託対象箇所 三原市内全域の広島県が管理者である急傾斜地崩壊対策施設
受注者は、施工にあたり事前に監督職員と立会し、施工範囲の承認を受けること。

第2節 工程

- 1 施工時期・時間の制限
時間 当該工事は昼間施工（8:00～17:00）を見込んでおり、施工に際しては地元調整を十分に行ったうえで作業を進めること。

第3節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。
- 2 借地
場所 受注者が責任をもって確保すること。

第4節 安全対策

1 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

伐木搬出時、交通誘導警備員を1（人／日）配置すること。なお、現場の状況を考慮し、人数を変更する必要がある場合は発注者と受注者が協議するものとする。

第5節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積））（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のいずれかに搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2 伐木等

当該工事により発生する伐木等の木くず類は、「広島県が許可する処理施設」へ搬出するものとし、次の処分先を見込んでいる。

搬出場所	広島県が許可する処理施設
運搬距離	12.2キロメートル
受入費用	平日の受入れ費用
提出調書等	提出を義務付ける

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、「木材を受入れる再資源化施設」への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする

3 除草

当該工事により発生する刈草は、次のとおり搬出するものとする。

搬出場所	三原市内の田畑及び受注者が管理するヤードで、次の条件を満たす場所。 ・田畑にあっては、耕作者が刈草を堆肥化して使用することを条件として受入を承諾しているもの。 ・受注者が管理するヤードにあっては、刈草を一時保管あるいは堆肥化する間、目隠しフェンス等により良好に管理することができる場所。
------	---

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により上記の指定により難しい場合は、発注者と受注者が協議するものとする

4 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第6節 その他

1 提出書類

提出書類の規格は原則A-4とする。

2 打合せ方法

原則、工事打合せ簿を用いての打合せとする。

3 報告

施工終了後は速やかに施工数量を監督職員へ報告すること。

4 出来形管理

位置図及び展開図を整理し、数量計算書を作成したうえ、監督職員に提出するものとする。

第7節 その他

1 工事用機資材の仮置き

場所 受注者が責任をもって確保すること。

第3章 工事保険等

1 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督職員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

2 法定外の労災保険 の付保

(1) 受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。

(2) 法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

(3) 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
斜面对策		式		1	レベル1
砂防土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削	【土砂】	m3		10	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
法面工		式		1	レベル2
伐採工		式		1	レベル3
伐採		式		1	レベル4
植生工		式		1	レベル3
植生土のう		m2		2	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		式		1	レベル4
* * 直接工事費 * *					
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					

工事数量総括表

頁0 -0002

[illegible]

参 考 資 料

－急傾斜地維持修繕業務委託－

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-07.04.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	07 砂防・地すべり等工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 03 補正しない		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
斜面对策					Y1D03 レベル1
砂防土工	1	式			Y1D0301 レベル2
掘削工	1	式			Y1D030101 レベル3
掘削 【土砂】	1	式			Y1D03010101 レベル4
掘削 土砂 現場制約あり	10	m3			SPK24040001 00
残土処理工	10	m3			単第0 -0001 表 Y1D030109 レベル3
土砂等運搬 【土砂】	1	式			Y1D03010902 レベル4
土砂等運搬 現場制約あり 人力	10	m3			SPK24040002 00
	10	m3			単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分					Y1D03010903レベル4
	10	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
再生資源化施設受入費 土砂					F9001 00
	10	m3			
法面工					Y1D0303 レベル2
	1	式			
伐採工					Y3999 レベル3
	1	式			
伐採					Y4999 レベル4
	1	式			
伐採工					V1001 00
	1,200	m2			単第0 -0003 表
伐採木運搬					V1002 00
	56	m3			単第0 -0004 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
再生資源化施設受入費 伐採木	56	m3			F9003 00
植生工	1	式			Y1D030301 レベル3
植生土のう	2	m2			Y4999 レベル4
植生土のう袋製作	34	袋			V1003 00 単第0 -0005 表
土のう積立工	2	m2			V1004 00 単第0 -0008 表
仮設工	1	式			Y1D0310 レベル2
交通管理工	1	式			Y1D031021 レベル3
交通誘導警備員	7	人			Y1D03102101 レベル4
交通誘導警備員B	7	人			R0369 00

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					前払補正率...
計算情報..... 対象額..... 率.....					
一般管理費計					

本工事費 内訳表

頁0 -0006

[illegible]

施工単価表

頁0 -0007

掘削
土砂

SPK24040001

單第0 -0001 表

現場制約あり

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 勞務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場單價構成比: 0.00%

標準単価：

6,214.00000

[illegible]

施工単価表

土砂等運搬
現場制約あり
機械構成比:

SPK24040002

単第0 -0002 表

人力

1

m3 当り

18.57%

労務構成比:

72.35%

材料構成比:

9.08%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,096.40000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)			MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)		72.35%		運転手(一般)			RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油		9.08%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
積算単価				積算単価			EP001
A=3 C=1 F=19	現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 距離4.0km以下(3.0km超)			B=7 D=1	人力 DID区間無し		

施工単価表

伐採工

V1001

単第0 -0003 表

頁0 -0009

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	14.7	人			
普通作業員	32.7	人			
軽作業員	1.3	人			
<賃>草刈機(肩掛式) カッター径230mm	10.7	日			
<賃>チェーンソー 鋸長30～40cm, 羽付き	14.7	日			
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・排1 16t吊	26.7	時間			
*** 合計 ***	1,200	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

頁0 -0010

伐採木運搬

V1002

單第0 -0004 表

m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0011

植生土のう袋製作

V1003

單第0 -0005 表

100

袋 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

購入土

V100301

單第0 -0006 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0013

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35% 材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040002
DID区間有り 距離3.5km以下(3.0km超)

単第0 -0007 表
1
標準単価: 2,786.80000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=17 距離3.5km以下(3.0km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0014

土のう積立工

V1004

單第0 -0008 表

10

m2

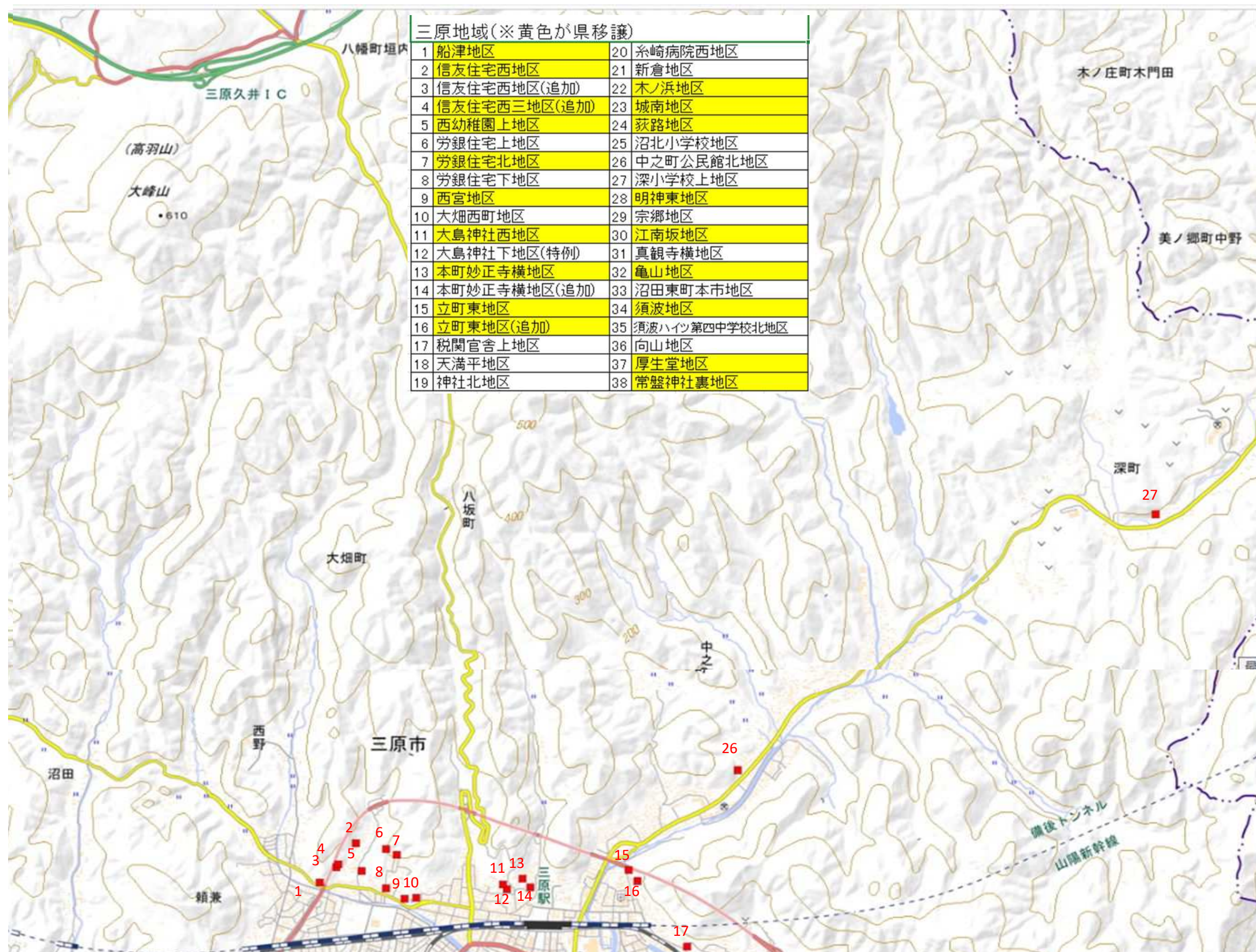
当り

[illegible]

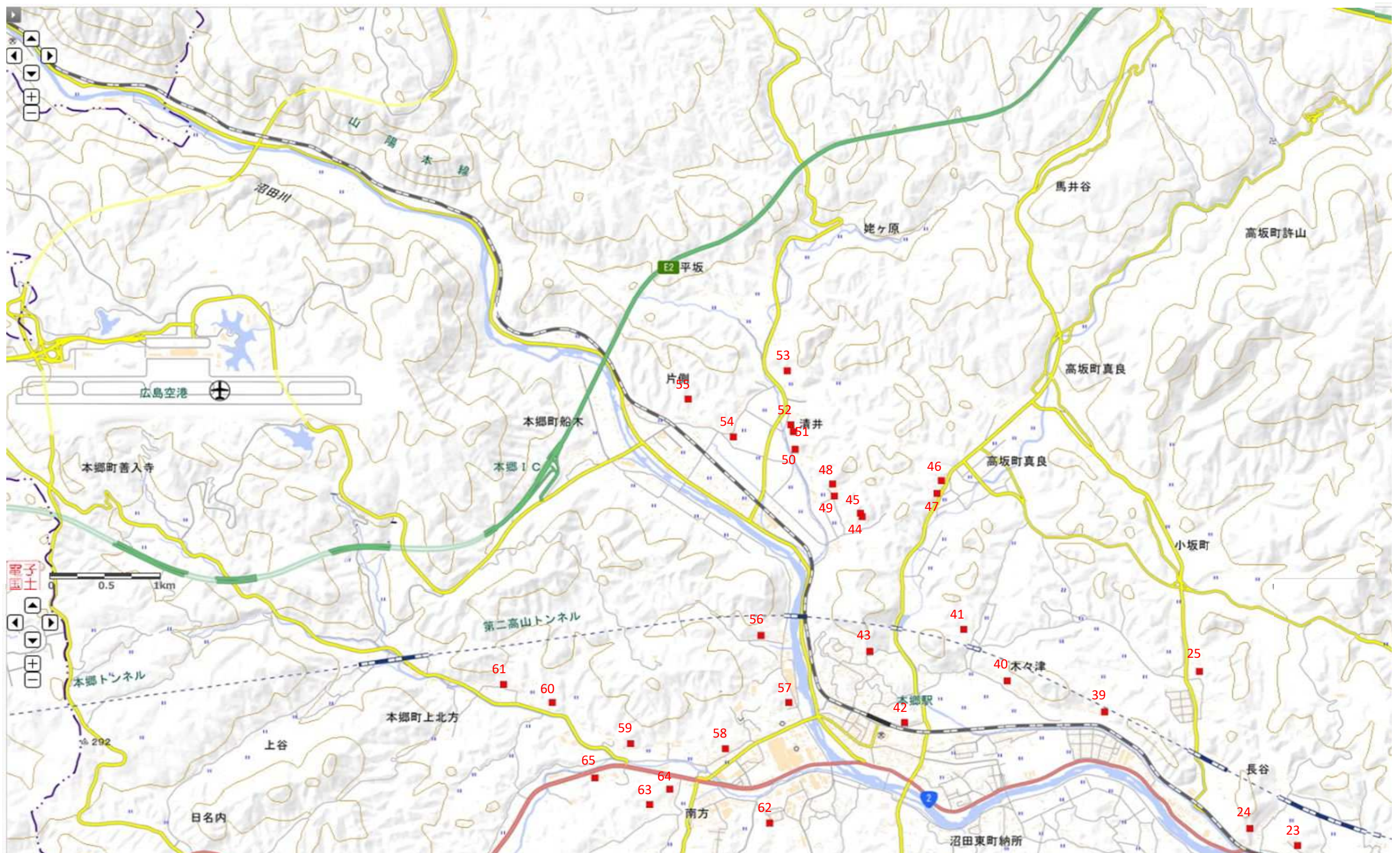
数量集計表

[illegible]

位置図（その１）



位置図（その2）



位置図（その3）



位置図（その4）

